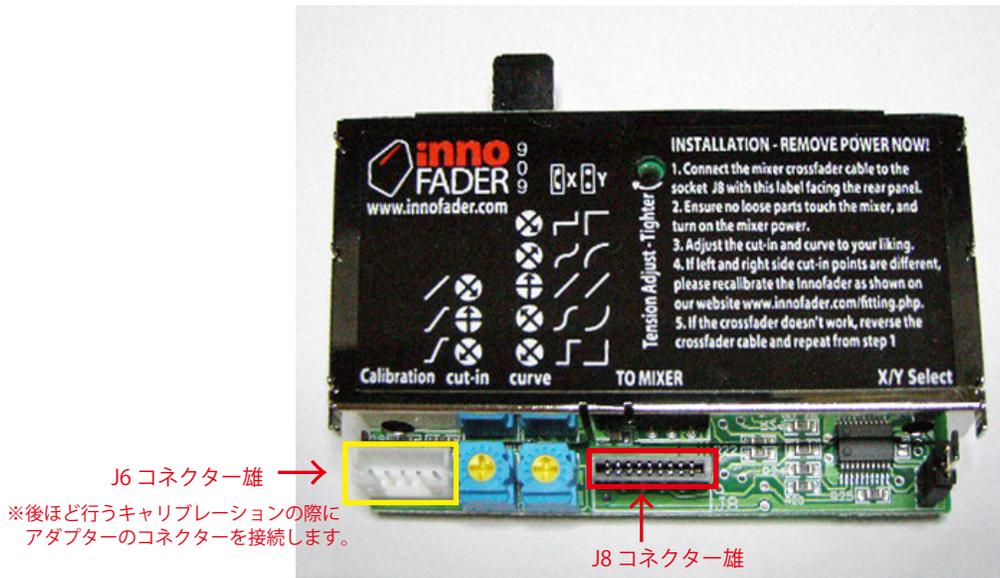


# INNOFADER 909 FOR DJM-909

メーカー/モデル : Pioneer DJM-909  
インプット (IF) またはクロスフェーダー (CF) : CF  
アダプター : 無し  
ジャンパー : X  
フィット : good  
元のフェーダーカーブと同じ位置 : 12:00  
notes :  
innofader model : Innofader 909



**ご注意 : この機種への取り付けに関してはショートする事例が多く報告されております。  
取り外した際のミキサー本体の基盤取扱い、ケーブル差し込み等には細心の  
ご注意をお願い致します。**

- 1) 必ずミキサー本体の電源は必ず **OFF** にした状態で取り付けを開始して下さい。
- 2) 基盤同士が触れますと故障の原因となります。Innofader 本体の基盤裏には絶縁保護カバーが付いておりますが取り付け時には細心のご注意をお願い致します。  
※使用する付属のキャリブレーションアダプタの取扱いにもお気を付け下さい。
- 3) 付属品の中より Innofader 本体を取り出し、上記図解を参照に接続、設定を進めて下さい。
  - 1) ミキサー本体からのクロスフェーダー配線を Innofader 基盤部分の J8 (コネクター雄) に接続して下さい。  
その際、Innofader 本体のレーベル面 (ステッカー張面) は後部パネル向きにして下さい。  
※J6 コネクターはキャリブレーションを行う際に使用します。
- 4) 全てのコネクター接続は完了です。
- 5) 付属品の「プレート」をネジで取り付け、好みのカット・イン & カーブとテンション調整を行います。  
【カット・イン & カーブ】ミキサーから音を出しながら好みのカットインラグ・カーブに調節して下さい。  
【テンション】右に回す事で滑りが固くタイトに。左に回す事で滑りが軽くスムーズになります。
- 6) Innofader のキャリブレーション設定 (左右チャンネルのレンジ設定) を行って下さい。  
※キャリブレーション設定マニュアルをご確認下さい。
- 7) Innofader をミキサー本体へ取り付ければ完成です。  
※クロスフェーダーが動作しない場合はミキサー本体からのクロスフェーダー配線が逆に接続されている事が考えられますのでステップ 1 からやり直して下さい。

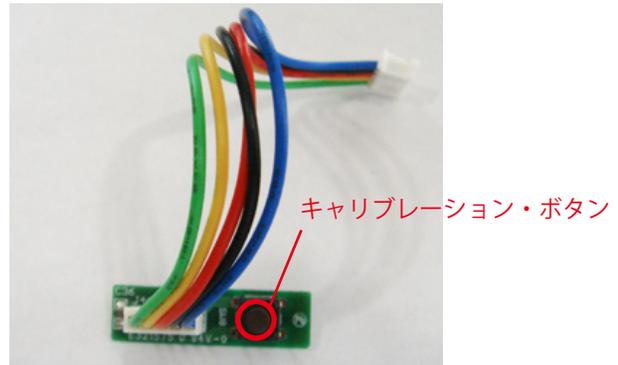
その他、お取付けに関してご不明な点やご質問がございましたら弊社サポートまでご連絡下さい。

support@stokyo.com

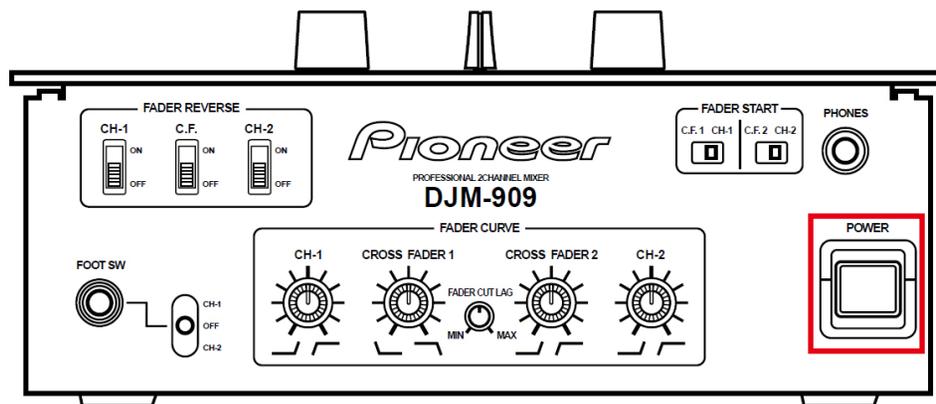
# INNOFADER 909 FOR DJM-909 キャリブレーションマニュアル

フェーダー出力幅の違いを修正します。これによって Innofader が Pioneer DJM-909 でも快適にご使用頂く事が可能となります。

ミキサーの電源を入れる前にキャリブレーションアダプタに有るキャリブレーション・ボタンを押した状態から開始して下さい。



ミキサーの電源を入れて下さい。キャリブレーション・ボタンは押したままの状態をキープして下さい。



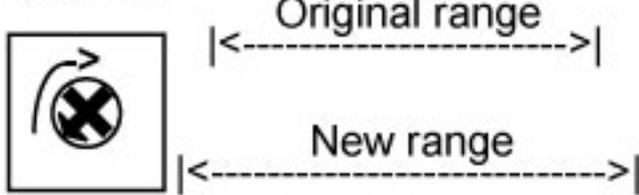
ミキサーの電源を入れてから数秒が経過した後に押したままのキャリブレーション・ボタンを放して下さい。ミキサーの電源は入れた状態でこの後に行う作業を進めて下さい。

	Cut-In	Curve
Initial Setting		
Factory Default		

Innofader PRO 本体の「Cut-In」と「Curve」ダイヤル位置を「Initial Setting」(左図参照)の状態にして下さい。  
・「Cut-In」矢印が最も左位置  
・「Curve」矢印がセンター上位置

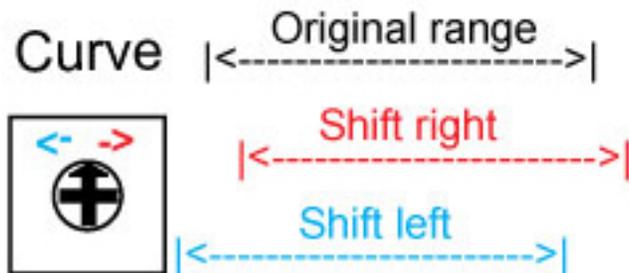
NOTE: 「Factory Default」(左図参照)にダイヤル位置を設定する事でキャリブレーションを消去する事ができません。

## Cut-In



「Cut-In」ダイヤルを時計回りに回す事でフェーダー出力のデッドスペースが減って行きます。

## Curve



「Curve」ダイヤルはフェーダー出力幅全体の左右位置調整が行えます。左右のカットポイントが同じになる様に設定して下さい。

フェーダー出力位置が決定したら、ミキサー本体のカーブ設定を「FAST」(図1)になっている事を確認し、再び「Cut-In」ダイヤルで左右の出力幅を増やして調整して下さい。

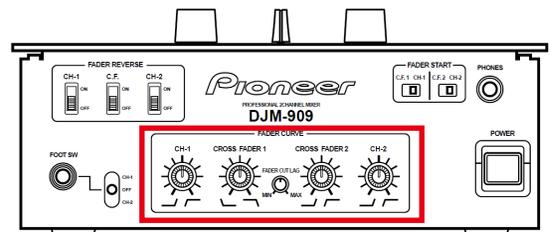
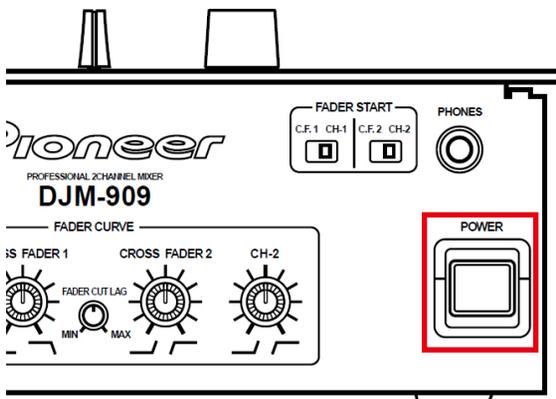


図1



設定が完了したらキャリブレーションアダプタに有るキャリブレーション・ボタンを一度押し、ミキサーの電源をOFFにして下さい。設定が記録されます。

**全ての作業が完了したらキャリブレーションアダプタは外してOKです。**

## Cut-In Curve



キャリブレーション設定が終わり、再度ミキサー電源をONにします。左図のダイヤル設定から通常のカットラグ&カーブ調整を行い、好みのセッティングとなればInnofaderをミキサー本体にマウントするだけです！！